

MINAMI OGIKUBO LIBRARY



本

の

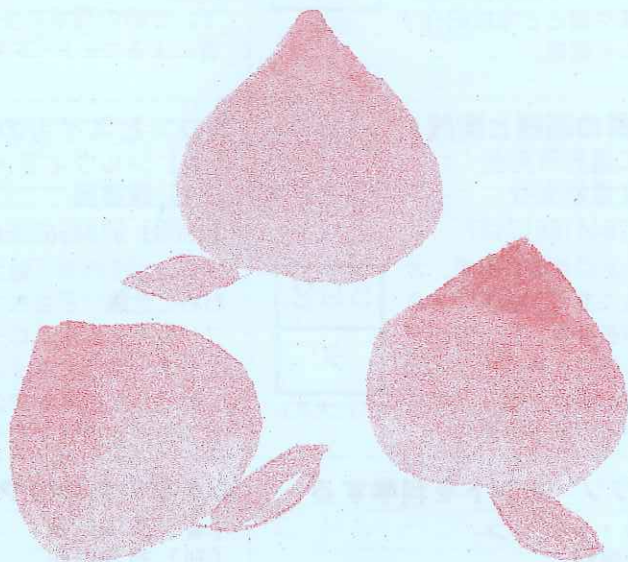
森



南荻窪図書館だより

杉並区南荻窪 1-10-2
03-3335-7377

2017年 8月号 NO. 285



【特集】
太宰治を巡る読書

新着図書の本棚……2 人気予約本……3
環境・ミニ展示……6 南荻窪通信……7

新着図書の本棚



南荻窪図書館に新しく到着した図書をご紹介します。新着図書は、毎週火曜日と金曜日の夕方頃、新刊コーナーに並びます。

到着時に既に予約の入っている新刊は、コーナーに並びません。ご了承のうえ、ご利用ください。

命みじかし恋せよ乙女

【編】中村圭子
【刊】河出書房新社
【ISBN】9784309750255

平塚らいてうの運命の出会い、与謝野晶子の歌の大胆な感情の開放、松井須磨子の後追い自殺…。大正時代の恋愛事件簿を、多数の写真や絵とともに紹介する。コラムも掲載。

281

ナ

伝記

木工手道具の基礎と実践

【編】大工道具研究会
【刊】誠文堂新光社
【ISBN】9784416617427

木工のための技術指導書。木工を始めるにあたり必要な道具の種類・特徴や使い方、刃研ぎや仕込みの技術、作業の基本や治具・定規の製作手順などを詳細な写真やイラストで解説。

592

タ

DIY(大工)

外来種のウソ・ホントを科学する

【著】ケン・トムソン
【刊】築地書館
【ISBN】9784806715337

外来種の侵入によって間違いなく損失があるのか？ 駆除のターゲットは正しかったのか？ 世界で脅威とされている外来種と、在来種とにまつわる問題を多角的に検証する。

468

ト

生態学

世界を分断する「壁」

【著】アレクサンドラ・ノヴォスロフ
【刊】原書房
【ISBN】9784562054183

国を、民族を、家族を分断する「壁」は、今もなお世界中で作られている。南北朝鮮からアメリカ、メキシコ、イスラエルまで。分断の現場を歩き続けた著者によるフォト・ドキュメント。

312

ノ

地政学

メロンとスイカの歴史

【著】シルヴィア・ラブレグレン
【刊】原書房
【ISBN】9784562054060

メロンはその昔「魅力的だがきわめて危険」とされていた!? アフリカからシルクロードを経てアジア・南北アメリカへ…。先史時代から現代までの、メロンとスイカの複雑で意外な歴史。

626

ラ

野菜

おとなのためのやさしい漢詩教室

【著】三羽邦美
【刊】瀬谷出版
【ISBN】9784902381368

杜甫の「春望」や王維の「元二の安西に使するを送る」など、絶句42首律詩8首の有名な漢詩を取り上げ、書き下し文、返り点や送りがなをつけた原文、口語訳、言葉の意味と共に解説する。

921

ミ

漢詩

人気の予約本

最近一ヶ月間、杉並区内の図書館で予約が多かった本です。



また新たな作品がランクインで順位に変化あり!!
ご用意ができるまでにお時間がかかりますが、ご予約をいただければ確実にご覧になれます。

順位	書名	著者名	出版社	予約数	ジャンル
1	月の満ち欠け	佐藤正午	岩波書店	244	日本文学
2	宝くじで1億円当たった人の末路	鈴木信行	日経BP社	151	教訓
3	アキラとあきら	池井戸潤	徳間書店	141	日本文学
4	女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと	西原理恵子	KADOKAWA	115	人生訓
5	未来の年表	河合雅司	講談社	113	人口問題
6	生涯投資家	村上世彰	文藝春秋	108	個人伝記
7	バッタを倒しにアフリカへ	前野ウルド浩太郎	光文社	105	バッタ目
8	パーマメント神喜劇	万城目学	新潮社	104	日本文学
9	夢三夜	佐伯泰英	文藝春秋	103	日本文学
10	なにがあってもずっといっしょ	くさのたき	金の星社	100	日本文学
11	宮辻葉東宮	宮部みゆき	講談社	99	日本文学
12	変幻	今野敏	講談社	97	日本文学
13	モデルが秘密にしたがる体幹リセットダイエット	佐久間健一	サンマーク出版	96	美容
15	今こそ、韓国に謝ろう	百田尚樹	飛鳥新社	92	韓国
15	寂しい生活	稲垣えみ子	東洋経済新報社	92	ルポ

2017年6月26日～2017年7月25日の間の杉並区立図書館全館での人気の予約本ランキングです。

人気の本からピックアップ

7位『バッタを倒しにアフリカへ』/前野ウルド浩太郎 著

人類を救うため、そして「バッタに食べられたい」という自身の夢を叶えるために…! 昆虫学者である著者が、バッタ被害を食い止めるため単身サハラ砂漠に乗り込み、バッタと大人の事情を相手に繰り広げた死闘の日々を綴る。

著者の前野ウルド浩太郎氏は1980年秋田県生まれ。神戸大学大学院自然研究科博士課程修了し、国立研究開発法人国際農林水産業研究センター研究員として活躍されています。他著書では、『孤独なバッタが群れるとき』(東海大学出版会)で第4回いける本大賞を受賞。



玄関展示

南荻窪図書館玄関スペースのガラスケースでは毎月様々なジャンルに関する展示を行っています。展示本は借りることができますのでこの機会にぜひご覧ください。



太宰治を巡る読書

いまなお、若者を魅了し、愛され続けている太宰の文学。彼の生きた時代や周りにいた文人たち。彼の文学に影響を与えた作品や人物に思いを巡らせる本を紹介します。

太宰治滑稽小説集

【著】太宰治
【刊】みすず書房
【ISBN】97844622048388

私たちにとっては、太宰はまず滑稽小説の希代の名手だったと語る哲学者が新たに編んだ短編集。「おしやれ童子」「畜犬談」ほか全8編を収録。西洋の古典から近代文学、双葉亭から太宰まで、笑いの理論を考察した解説を付す。

タ068

小説



わが町・青春の逆説

【著】織田作之助
【刊】岩波書店
【ISBN】9784003118535

太宰治、坂口安吾らとともに無頼派と呼ばれる織田作之助。不屈の精神で孫娘を育てあげる男の波瀾の生涯を描いた「わが町」。自伝的小説「青春の逆説」。代表的長篇2篇を収録。

文庫(緑)

オ

小説

人間失格ではない太宰治

【著】太宰治
【刊】新潮社
【ISBN】9784107902009

爆笑問題・太田光が選んだ、太宰治の「読者を幸せにし、明るくする」11本の短編小説をはじめ、パリー・ユアグローによるオマージュ小説、太宰治・坂口安吾・織田作之助の座談会、松たか子ら著名人のエッセイなどを収録。

タ068

小説



太宰と安吾

【著】檀一雄
【刊】KADOKAWA
【ISBN】9784044000868

現実の人生を虚構とみなし、無頼と破滅の中で真の文学を生み出した太宰治と坂口安吾の素顔とは？盟友、檀一雄が描く昭和の無頼派作家たちの魂の交遊録。

文庫(緑)

タ

小説

小説太宰治

【著】檀一雄
【刊】岩波書店
【ISBN】4006020120

互いに才能を認めあい、青春の疾風怒濤の時期をともどもに酒あおり、たぎる生命の讃歌を高唱し合った仲間ならではの、心にせまるひびき高い挽歌。

保存庫
文庫(緑)

タ

小説



光の領分

【著】津島佑子
【刊】講談社
【ISBN】4061962418

太宰治の次女、津島佑子の初期代表作。夫のいない若い女親のゆれ動き、融けだすような不安を描く。第一回野間文芸新人賞受賞作品。

保存庫
文庫(緑)

ツ

小説

環境展示



南荻窪図書館は環境に関する資料の重点収集館です。環境コーナーでは、毎月環境について考えるテーマで本を紹介します。

文明の歩む未来

より安全に、より快適に。文明の庇護下に生きる私たちは、自然環境とどう折り合いをつけるべきか？文明の行く末、人間と自然との関わりをテーマに集めました。

『昨日までの世界 上・下』【著】ジャレド・ダイヤモンド
【刊】日本経済新聞出版社【ISBN】上/9784532168605 下/9784532168612
『銃・病原菌・鉄』でピュリッツァー賞を受賞した著者が、文明の根源を探った名著。文明とは人間にとって何だったのかを考えさせられる一冊です。

『この世界が消えたあとの科学文明のつくりかた』
【著】ルイス・ダートネル【刊】河出書房新社【ISBN】9784309253251
例えば核戦争で。例えば原因不明の奇病で。人類のほとんどが死滅した後、残った人々はいかにして文明を取り戻すのか。本気で考えるifの世界。

ミニ展示



南荻窪図書館の出入り口自動ドア横にミニ展示コーナーがあります。毎月、季節や身近な社会の問題などに関するテーマで本を紹介します。

大人の工作

少し難しい折り紙や切り紙、いま流行りの羊毛フェルトなど、大人だから作れる工作の本を集めました。普段使いや家族との交流に、この夏もの作りに励んでみませんか？

『季節と暮らしを彩る実用おりがみ』
【監修】小林一夫【刊】成美堂出版【ISBN】9784415312316
四季折々の行事にふさわしい作品を中心に、カードケースや封筒・ポチ袋といった、ふだんの暮らしで使える実用おりがみを紹介。

『野の花の立体切り紙』
【著】やまもとえみこ【刊】誠文堂新光社【ISBN】9784416314036
山桜向日葵、彼岸花、水仙…。身近に咲く四季の花々を、立体的に再現した切り紙43作品の作り方を紹介。

『つつむくらし』
【監】小林一夫【刊】ソフトバンククリエイティブ【ISBN】9784797341492
包装紙の残り、あまった布などを折って、包んで、切って、生活小物のできあがり！季節に合わせてたり、来客をもてなしたり、小物やインテリアに活かせるかわいい包み方を紹介。

南荻窪通信



南荻窪図書館のスタッフが【イベント報告】【図書館のはなし】【司書のひとりごと】などのテーマでお届けするコーナーです。

【イベント報告】

カブトムシ・クワガタをみてみよう！（7月22日開催）



毎年恒例の夏の講演会。

（参加人数26名）

講師の井上暁生さんが持ってきてくれた標本を見ながら、カブトムシとクワガタのつかまえ方クイズや蝶と蛾のちがいの解説など、楽しくてためになるお話をたくさん聴けました。

実際に昆虫にさわられる時間になると、みんなすぐに集まって一緒に記念撮影したり、標本の中に同じ種類の虫はいないか探したり。大人の方も熱心にメモをとるなど、充実したイベントになりました！

中学生が職場体験にきてくれました！（7月11日～14日）



松溪中学校の生徒さん3人が職場体験に来てくれました。本の修理や運送された本の仕分けなど、普段みえない仕事を体験してもらい、図書館業務について知ってもらいました。おはなし会では、実際にお子さんを相手に読み聞かせをしてもらいました！次回のYAおたよりには、3人のオススメ本が掲載される予定なので、そちらもご覧ください。

図書館カレンダー

2017年 8月

日	月	火	水	木	金	土
		1 夏の省エネ 総点検の日 阿久悠忌	2 赤塚不二夫忌 おはなし会	3	4 松本清張忌	5
★6 広島平和記念日	7 休館日	8 國男忌 (柳田國男)	9 長崎原爆の日 おはなし会	10 西鶴忌 (井原西鶴)	★11 山の日	12
★13	14	15 終戦記念日	16 あかちゃんえほん のじかん おはなし会	17 荒磯忌 (高見順) 休館日	18 高校野球 記念日	19 俳句の日
★20	21	22 藤村忌 (島崎藤村)	23 白虎隊の日 おはなし会	24	25 パラスポーツ の日	26
★27	28 気象予報士の日	29 文化財保護法 施行記念日	30 おはなし会	31		

開館時間 月～土：午前9時～午後8時 **★** 印のついている日は午後5時閉館です。
日・祝：午前9時～午後5時

8月のお知らせ

★なつやすみスタンプラリー (児童)

期間：7月21日(金)～8月31日(木)

1日3冊以上貸出でスタンプ1個。10個集めるとプレゼントがあります。

★なつやすみこうさくかい&おはなしかい (児童)

日時：8月19日(土) 午後2:00～3:30 (15分前 開場)

場所：南荻窪図書館 2階 多目的ホール

対象：自分ではさみを使える方

定員：15名

申込み：直接カウンターまたは電話にて受付